

逆引き権限委譲を受けたネットワークゾーンの設定例 (ISC BIND8/9 の場合)

弊社では逆引き権限を委譲したネットワークに関するセカンダリ DNS サーバとして

fletsns1.kamome.or.jp (IP アドレス : 218.45.16.73)

fletsns2.kamome.or.jp (IP アドレス : 218.45.24.231)

の二台をご提供いたします。権限委譲を希望された場合、上記 2 台からのゾーン転送要求を受け付けるようにアクセス制御リスト(ACL) などの設定をお願いいたします。

※上記の DNS サーバにキャッシュ機能はございません。

以下の例では会員様ネットワークに関して

- ・運用するドメイン名は example.jp
- ・DNS サーバは ns.example.jp
- ・割り当てられた IP アドレスは 192.168.99.8/29
- ・権限委譲されたゾーンの名称は 8.99.168.192.in-addr.arpa.
- ・ゾーンの情報ファイル名は 192.168.99.8.rev
- ・IP アドレスとホスト名の関係は以下のとおり

192.168.99.9	ns.example.jp
192.168.99.10	client1.example.jp
192.168.99.11	client2.example.jp
192.168.99.12	client3.example.jp
192.168.99.13	client4.example.jp
192.168.99.14	client5.example.jp

と仮定します。実際の設定の際にはいずれもご自身のネットワークで該当するものに置き換えるようにご注意ください。

named の設定ファイルである named.conf と、権限委譲されたゾーンの情報ファイル 192.168.99.8.rev の例を以下に示します。なお、named.conf に関しては該当個所の抜粋です。

```
----- named.conf の抜粋 -----  
zone "8.99.168.192.in-addr.arpa" {  
    type master;  
    file "192.168.99.8.rev";  
    allow-transfer {  
        218.45.16.73;  
        218.45.24.231;  
    };  
};
```

※ 注意事項

1. zone で指定する IP ネットワークの名称を間違えないようにご注意ください。
2. allow-transfer の IP アドレス(弊社の DNS)に関しては、逆引きの権限委譲を希望される場合にご記入ください。不要の場合はその旨ご連絡ください。

\$ORIGIN 8.99.168.192.in-addr.arpa.

\$TTL 86400

@ IN SOA ns.example.jp. root.example.jp. (
1 ; serial number
10800 ; refresh every 3 hours
1800 ; retry every 30 mINutes
604800 ; expire after a week
86400) ; default of a day

;

IN NS ns.example.jp.
IN NS fletsns1.kamome.or.jp.
IN NS fletsns2.kamome.or.jp.

;

; Clients (9-14)

;

9 IN PTR ns.example.jp.
10 IN PTR client1.example.jp.
11 IN PTR client2.example.jp.
12 IN PTR client3.example.jp.
13 IN PTR client4.example.jp.
14 IN PTR client5.example.jp.

※ 注意事項

1. NS レコードに指定するサーバ名に CNAME を指定しないようにお願いします。
2. PTR レコードの末尾に “.” 忘れないようにご注意ください。